

令和7年度 滋賀県障害者ピアサポート研修（基礎研修） プログラム

※本研修は、国の「障害者ピアサポート研修事業実施要綱」に基づき、「令和3年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業」で作成された研修テキスト等を参照して実施します。なお、講師の都合や当日のプログラム進行状況等によっては、順番が前後したり、開始・終了時間が変更になる場合があります。

	時間	分	科目名	区分	内容	講義・演習のねらい	
基礎 研修 1 日 目 1 0 月 2 1 日 （火） 滋賀 県庁 東館 7 階大 会議 室	9:30～10:00				受付・資料配布		
	10:00～10:10	10	受講ガイダンス	講義	○研修の獲得目標、研修の構造と研修の進め方 ○研修全体の流れ、グランドルール	○研修の流れと目的を理解する。 ○講義と演習の繰り返しで行うため、グループワークに参加する際のルールを理解する。	
	10:10～10:40	30	ピアサポートの理解	講義	○障害領域ごとの歴史や背景 ○障害領域のごとの視点	○ピアサポートは何かという基本について理解する。 ○ピアサポート活動は障害者の人権と深く関連しており、障害当事者の強みを活かし、その人らしい人生を生きるという当たり前の権利を実現しようとすることを支援する点に大きな特徴があることを学ぶ。	
	※10分休憩	10		休憩			
	10:50～11:50	60		演習	○講義「ピアサポートの理解」の振り返り、気づきの共有		
	11:50～12:50	60	昼休憩（60分）				
	12:50～13:00	10	ピアサポートの実際・事例	講義	○障害領域ごとのピアサポート実践	「ピアサポートの理解」の中でも障害ごとのサポートについて触れているが、この科目では、障害当事者の経験に基づく語りを通して、より具体的にピアサポートを理解する。	
	13:00～13:20	20		事例発表	知的障害領域		
	13:20～13:40	20			難病領域		
	13:40～13:55	15		休憩			
	13:55～14:15	20		事例発表	身体障害領域	「ピアサポートの理解」の中でも障害ごとのサポートについて触れているが、この科目では、障害当事者の経験に基づく語りを通して、より具体的にピアサポートを理解する。	
	14:15～14:35	20			精神障害領域		
	14:35～14:50	15		休憩			
	14:50～15:30	40		演習	○講義「ピアサポートの実際・事例」の振り返り、気づきの共有	「ピアサポートの理解」の中でも障害ごとのサポートについて触れているが、この科目では、障害当事者の経験に基づく語りを通して、より具体的にピアサポートを理解する。	
	15:30～16:00				事務連絡、アンケート記入		

	時間	分	科目名	区分	内容	講義・演習のねらい
基礎 研修 2 日 目	9:30～10:00				受講生受付	
	10:00～10:05	5	受講ガイダンス		○2日目の説明	
	10:05～10:45	40	コミュニケーションの基本	講義	○ピアサポートの視点を取り入れたコミュニケーション技法や経験の共有	○人を対象としたサポートでのコミュニケーションの大切さを学ぶ。 ○技法を使用することでの気づきを共有し、自らのコミュニケーションへの意識を働かせる。
	10:45～11:00	15	休憩			
1 0 月 2 2 日 (水) 滋賀 県 庁 東 館 7 階 大 会 議 室	11:00～12:00	60	コミュニケーションの基本	演習	○講義「コミュニケーションの基本」の振り返り、気づきの共有	○人を対象としたサポートでのコミュニケーションの大切さを学ぶ。 ○技法を使用することでの気づきを共有し、自らのコミュニケーションへの意識を働かせる。
	12:00～13:00	60	昼休憩（60分）			
	13:00～13:40	40	障害福祉サービスの基礎と 実際	講義	○障害福祉施策の歴史 ○障害福祉施策の仕組み	○障害福祉施策の歴史や障害福祉施策の仕組みを知る。
	13:40～14:00	20		演習	○講義「障害福祉サービスの基礎と実際」の振り返り、気づきの共有	
	14:00～14:15	15	休憩			
	14:15～14:45	30	ピアサポートの専門性	講義	○ピアサポートの具体的な専門性 ○倫理と守秘義務	○ピアサポートの専門性と、それを活かすことにより、より良いサービスが提供できることを理解する。 ○その専門性を担保するための倫理と守秘義務について学ぶ。
14:45～15:35	50	演習		○講義「ピアサポートの専門性」の振り返り、気づきの共有		
	15:35～16:00				事務連絡、アンケート記入	